



向台

4月号

平成27年4月6日

中野区立向台小学校

新年度をむかえて

校長 郡 吉 範

春休みは温かな日が続き、桜も例年より少し早い開花となり、すでに満開を迎えました。向台小学校79年目の、平成27年度がいよいよスタートしました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。元気な子どもたちの声が校舎に戻り、新しい息吹が学校に吹き込まれました。

新一年生44名を迎え、全校児童204名でスタートしました。一年生は2学級となり、全校7学級となります。また、教職員も新しいメンバーを迎え、気持ちを新たにして向台小学校の教育に全力を尽くしてまいります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◎ 「あいさつがすてきな学校」

今年度も向台小学校の核として、「あいさつがすてきな学校」に取り組んでいきます。さわやかにあいさつができる児童を育てていきます。年間を通して取り組んでいきますので、ご家庭でもご協力ください。

◎ 「向台小のフットワーク」

本校は区内でも小さな学校ですが、小さな学校ならではのフットワークを生かした教育活動を行っています。特に、外部指導者による乗り入れ授業や体験学習の機会を積極的に取り入れていきます。保護者の皆様にも、ご協力をいただく場面もあるかと思えます。サポートのほど、よろしくお願いいたします。

◎ 「チーム向台」

そして小さな学校だからこそ教職員のチームワークを発揮して、きめ細かく指導をしてまいります。全教職員が、学年に関係なく全児童にどんどん声をかけられるのが本校の持ち味です。さらにチームワークは学校の中だけではなく、①児童のがんばる力、②教職員力、③保護者力、④地域力の4パワーを結集した「チーム向台」として団結していきたいと考えます。保護者、地域、教職員とで子どもの話をたくさんする中で、深く連携を進めたいと思います。

◎ 「あたり前のことがあたり前にできる学校」

最後に、「あたり前のことがあたり前にできる学校」をめざします。学校生活を送る上で、地道にこつこつとあたり前のことができる、そんな児童に育ててほしいと願います。時間を守る、人のいやがることはしない、人の話をしっかり聞く、授業に集中する、食事は落ち着いてする、そしてあいさつや返事が自然にできる等々。そんな日々の大切なルールをあたり前のように身につけている児童になってほしいと強く願っています。

今年度から「おやじの会」が結成されるお話もいただいております。本校に対して積極的にご支援をお申し出いただけることに、大変心強く感じております。そのような心意気に負けないよう、教職員も一丸となって教育活動に取り組んでいきます。今まで同様、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

4月生活目標

きまりある生活をしよう

・時間を守ろう ・めあてをもとう

